

藤田隆三郎

右本校法学本科中級給費生徒ニ相違無之候也

明治十年一月三日 東京開成学校 校印

『含要類纂』卷之八十九、明治十三年二月、
諸向往復之部、明治十年之分甲、㊟

68 東京開成学校給費生藤田隆三郎の在籍確認に付回答

〔明治十年一月三日〕

〔朱書〕
〔成第二号〕

本校給費生藤田隆三郎義徴兵適齡之旨ニ而有之御照会之趣領承
本校ハ専門学校之事故英語学校三年之課業ヲ卒リシ学力アルモ
ノヲ入学セシメ予科三年間ニ普通学科ヲ教授シ而シテ後本科ニ
入り修業いたし候義ニ付本校之生徒ハ徴兵令第三章中第五条及
参考二十条中之免役ニ属スルモノニ有之候仍而別紙本校生徒タ
ル之証相添此段及御回答候也

明治十年一月三日 東京開成学校長補 濱尾 新

愛媛県権令 岩村高俊殿

再伸本校ニ於テハ何すれも教員証書及科目免許書等ハ不差出
別紙之証書ノミ差出来候儀ニ付此段為念申添候也

証

愛媛県土族伊予国宇和郡鋸町居住藤田敏興三男